

令和5年度

木津川市水道事業会計

下半期業務状況報告書

(令和5年10月1日～令和6年3月31日)

京都府木津川市

この業務状況報告書は、地方公営企業法第40条の2第1項及び木津川市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例第8条の規定により、令和5年10月1日から令和6年3月31日までの業務の状況を説明しております。

目 次

1	事業の概況	1
2	経理の状況	
	(1) 予算執行状況	2
	(2) 損益計算書	4
	(3) 貸借対照表	6
3	令和6年度予算の概要及び事業の経営方針	8

1 事業の概況

(1) 有収水量

下半期における有収水量は、3,929,262 m³であり、前年度下半期3,971,313 m³に比べ42,051 m³の減少となりました。

(2) 主要な建設改良事業

水道事業における建設改良工事につきましては、老朽化した水道施設の計画的な更新を行うため、木津川市新水道ビジョンに基づき、山城浄水場の更新工事や設備や管路の更新工事を実施しました。

2 経理の状況

(1) 予算執行状況

ア 収益的収入及び支出（税込）

収入

(単位:円)

区分	予算現額	下半期執行額	執行率	決算見込額	執行率
水道事業収益	1,894,370,000	1,208,658,549	63.8%	1,893,788,511	100.0%
営業収益	1,331,897,000	662,200,431	49.7%	1,331,380,952	100.0%
給水収益	1,325,414,000	659,152,461	49.7%	1,325,485,502	100.0%
受託工事収益	1,000	0	0.0%	0	0.0%
他会計負担金	1,882,000	1,882,000	100.0%	1,882,000	100.0%
その他営業収益	4,600,000	1,165,970	25.3%	4,013,450	87.2%
営業外収益	562,472,000	546,458,118	97.2%	562,407,559	100.0%
受取利息	1,000	2	0.2%	2	0.2%
下水道負担金	58,401,000	58,374,576	100.0%	58,374,576	100.0%
他会計負担金	7,276,000	7,268,000	99.9%	7,268,000	99.9%
長期前受金戻入	490,798,000	490,720,287	100.0%	490,720,287	100.0%
引当金戻入益	1,000	0	0.0%	0	0.0%
雑収益	5,995,000	3,115,153	52.0%	6,044,694	100.8%
特別利益	1,000	0	0.0%	0	0.0%
過年度損益修正損	1,000	0	0.0%	0	0.0%

支出

(単位:円)

区分	予算現額	下半期執行額	執行率	決算見込額	執行率
水道事業費用	1,869,610,000	1,433,549,863	76.7%	1,860,864,252	99.5%
営業費用	1,813,853,000	1,390,927,433	76.7%	1,806,216,864	99.6%
原水及び浄水費	755,429,500	458,506,984	60.7%	753,975,643	99.8%
配水及び給水費	146,675,000	76,082,644	51.9%	144,626,159	98.6%
総係費	137,590,500	82,914,092	60.3%	133,993,641	97.4%
減価償却費	771,925,000	771,913,370	100.0%	771,913,370	100.0%
資産減耗費	1,688,000	1,408,924	83.5%	1,408,924	83.5%
その他営業費用	545,000	101,419	18.6%	299,127	54.9%
営業外費用	54,756,000	42,622,430	77.8%	54,647,388	99.8%
支払利息	23,755,000	11,620,830	48.9%	23,645,788	99.5%
雑支出	31,001,000	31,001,600	100.0%	31,001,600	100.0%
特別損失	1,000	0	0.0%	0	0.0%
過年度損益修正損	1,000	0	0.0%	0	0.0%
予備費	1,000,000	0	0.0%	0	0.0%
予備費	1,000,000	0	0.0%	0	0.0%

イ 資本的收入及び支出（税込）

収 入

(単位:円)

区分	予算現額	下半期執行額	執行率	決算見込額	執行率
資本的收入	100,875,000	55,947,376	55.5%	101,344,656	100.5%
諸分担金	61,674,000	20,092,560	32.6%	61,804,640	100.2%
加入金	40,874,000	19,547,000	47.8%	40,920,000	100.1%
分担金	20,800,000	545,560	2.6%	20,884,640	100.4%
工事負担金	10,782,000	7,435,816	69.0%	11,121,016	103.1%
工事負担金	10,782,000	7,435,816	69.0%	11,121,016	103.1%
企業債	8,600,000	8,600,000	100.0%	8,600,000	100.0%
企業債	8,600,000	8,600,000	100.0%	8,600,000	100.0%
出資金	19,819,000	19,819,000	100.0%	19,819,000	100.0%
出資金	19,819,000	19,819,000	100.0%	19,819,000	100.0%

支 出

(単位:円)

区分	予算現額	下半期執行額	執行率	決算見込額	執行率
資本的支出	478,089,000	259,987,483	54.4%	378,287,299	79.1%
建設改良費	377,006,000	210,737,733	55.9%	280,206,598	74.3%
原浄水及び配給水 設備改良費	374,383,000	208,987,863	55.8%	278,456,728	74.4%
固定資産購入費	2,623,000	1,749,870	66.7%	1,749,870	66.7%
企業債償還金	98,083,000	49,249,750	50.2%	98,080,701	100.0%
企業債償還金	98,083,000	49,249,750	50.2%	98,080,701	100.0%
予備費	3,000,000	0	0.0%	0	0.0%
予備費	3,000,000	0	0.0%	0	0.0%

令和5年度木津川市水道事業損益計算書（下半期）

（令和5年10月1日から令和6年3月31日まで）

（単位：円）

1	営業収益			
	（1）給水収益	599,229,510		
	（2）受託工事収益	0		
	（3）他会計負担金	1,882,000		
	（4）その他営業収益	1,163,365	602,274,875	
2	営業費用			
	（1）原水及び浄水費	419,261,982		
	（2）配水及び給水費	256,545,680		
	（3）総係費	79,445,557		
	（4）減価償却費	771,913,370		
	（5）資産減耗費	1,408,924		
	（6）その他営業費用	92,650	1,528,668,163	
	営業損失			926,393,288
3	営業外収益			
	（1）受取利息	2		
	（2）下水道負担金	53,067,798		
	（3）他会計負担金	7,268,000		
	（4）雑収益	2,855,796		
	（5）長期前受金戻入	490,720,287	553,911,883	
4	営業外費用			
	（1）支払利息	11,620,830		
	（2）雑支出	31,001,600	42,622,430	511,289,453
	経常損失			415,103,835
5	特別利益			
	（1）特別利益	0	0	
6	特別損失			
	（1）過年度損益修正損	0	0	0
	当年度純損失			415,103,835

令和5年度木津川市水道事業損益計算書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(単位：円)

1	営業収益			
	(1)給水収益	1,204,986,820		
	(2)受託工事収益	0		
	(3)他会計負担金	1,882,000		
	(4)その他営業収益	4,005,551	1,210,874,371	
2	営業費用			
	(1)原水及び浄水費	689,607,607		
	(2)配水及び給水費	134,963,111		
	(3)総係費	128,581,101		
	(4)減価償却費	771,913,370		
	(5)資産減耗費	1,408,924		
	(6)その他営業費用	272,385	1,726,746,498	
	営業損失			515,872,127
3	営業外収益			
	(1)受取利息	2		
	(2)下水道負担金	53,067,798		
	(3)他会計負担金	7,268,000		
	(4)雑収益	5,803,478		
	(5)長期前受金戻入	490,720,287	556,859,565	
4	営業外費用			
	(1)支払利息	23,645,788		
	(2)雑支出	316,406	23,962,194	532,897,371
	経常利益			17,025,244
5	特別利益			
	(1)特別利益	0	0	
6	特別損失			
	(1)過年度損益修正損	0	0	0
	当年度純利益			17,025,244
	前年度繰越利益剰余金			103,585,837
	当年度未処分利益剰余金			120,611,081

令和5年度木津川市水道事業貸借対照表

(令和6年3月31日)

(単位：円)

資 産 の 部			
1	固 定 資 産		
	(1)有 形 固 定 資 産		
	イ土 地	3,961,205,189	
	ロ建 物	1,186,777,607	
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 647,335,742</u>	539,441,865
	ハ構 築 物	36,089,987,768	
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 17,381,851,941</u>	18,708,135,827
	ニ機 械 及 び 装 置	3,410,959,119	
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 2,506,571,176</u>	904,387,943
	ホ車 両 運 搬 具	27,134,132	
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 23,866,632</u>	3,267,500
	ヘ器 具 備 品	83,205,240	
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 49,481,775</u>	33,723,465
	ト建 設 仮 勘 定		726,505,608
	有 形 固 定 資 産 合 計		24,876,667,397
	(2)無 形 固 定 資 産		
	イ電 話 加 入 権		838,538
	無 形 固 定 資 産 合 計		838,538
	(3)投 資 そ の 他 の 資 産		
	イ基 金	2,882,648,021	
	投 資 そ の 他 の 資 産 合 計		2,882,648,021
	固 定 資 産 合 計		27,760,153,956
2	流 動 資 産		
	(1)現 金 預 金		2,780,920,552
	(2)未 収 金	299,019,118	
	貸 倒 引 当 金	<u>△ 19,256,285</u>	279,762,833
	(3)貯 蔵 品		19,351,598
	(4)前 払 金		1,380,000
	流 動 資 産 合 計		3,081,414,983
	資 産 合 計		<u>30,841,568,939</u>

負債の部			
3	固定負債		
	(1) 企業債		
	イ建設改良企業債	1,482,558,575	
	(2) リース債務	0	
	(3) 修繕引当金	272,925,558	
	固定負債合計		1,755,484,133
4	流動負債		
	(1) 企業債		
	イ建設改良企業債	97,642,262	
	(2) リース債務	0	
	(3) 未払金	240,818,142	
	(4) 賞与等引当金	15,695,122	
	(5) その他預り金	101,220,980	
	流動負債合計		455,376,506
5	繰延収益		
	(1) 長期前受金	28,001,664,939	
	(2) 長期前受金収益化累計額	△ 14,399,816,512	
	繰延収益合計		13,601,848,427
	負債合計		<u>15,812,709,066</u>
資本の部			
6	資本金		
	(1) 自己資本金	4,562,332,013	
	資本金合計		4,562,332,013
7	剰余金		
	(1) 資本剰余金		
	イ国府補助金	71,824,996	
	ロ工事負担金	1,968,165,787	
	ハ諸分担金	3,469,555,180	
	ニ受贈財産評価額	1,270,899,943	
	ホその他資本剰余金	2,882,648,021	
	資本剰余金合計	9,663,093,927	
	(2) 利益剰余金		
	イ減債積立金	152,114,507	
	ロ利益積立金	72,500,000	
	ハ建設改良積立金	458,208,345	
	ニその他利益剰余金	0	
	ホ当年度未処分利益剰余金	120,611,081	
	利益剰余金合計	803,433,933	
	剰余金合計		10,466,527,860
	資本合計		<u>15,028,859,873</u>
	負債資本合計		<u>30,841,568,939</u>

3 令和6年度予算の概要及び事業の経営方針

(1) 予算の概要

令和6年度木津川市水道事業会計予算については、木津川市新水道ビジョンに基づき、安全で強靱な水道を持続するための予算編成としています。

収益的収支では、前年度と比較すると、給水収益の減により収入は減額となる一方、前年度において大幅な増を見込んでいた動力費の減などにより支出も減額となり、収支の差し引きでは赤字幅は縮小となったものの、引き続き赤字予算となっています。

資本的収支では、各施設の老朽化に伴う機械及び装置の更新、配水管の更新及び下水道関連の布設替等を計上しています。令和4年度から令和8年度にかけて実施している山城浄水場更新工事の約23億円の支払いは、令和4年度は4割の前金払いがありましたが、令和5～6年度において支払いはなく、令和7年度に2割の中間前金払い、令和8年度に完了払いを予定しています。

(2) 経営方針について

水道事業の独立採算制の基本原則に基づき、将来にわたり安定的で持続可能な水道事業を継続していくために、老朽化が進む水道施設の計画的な更新を進めるとともに、歳入の確保や経費削減に取り組み、経営改善に努めます。

また、新水道ビジョンの中間改訂に取り組んでおり、令和6年度に完成予定としています。水道事業の将来像及び経営状況・財務状況を明確にし、経営の健全性を確保するとともに、経営基盤の強化及び適切な水道事業における財源確保に努めていきます。